

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	867 図書館及び視聴覚センターの維持管理事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100502-11 図書館維持管理に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
市民の生涯学習の拠点である、中央図書館及び視聴覚センターを安全で快適に使用できるように、適切な維持管理を行う。					・施設・設備の維持管理業務委託等及び施設・設備修繕必要箇所の修繕工事等の施工等の実施			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルス清掃及び施設設備管理業務</li> <li>・警備業務</li> <li>・植栽管理業務委託</li> <li>・アルスエレベーター修繕工事</li> <li>・中央図書館電動書架修繕工事</li> <li>・アルス高圧受変電設備機器（受電盤）更新工事</li> <li>・アルス屋上修繕防水工事</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルス清掃及び施設設備管理業務</li> <li>・警備業務</li> <li>・植栽管理業務委託</li> <li>・アルスエレベーター修繕工事</li> <li>・中央図書館電動書架修繕工事</li> <li>・アルス高圧受変電設備機器（受電盤）更新工事</li> <li>・中央図書館柱照明器具修繕工事</li> <li>・アルス空気調和設備差圧調節器修繕</li> <li>・アルス及び中央図書館誘導灯電磁接触器修繕工事</li> <li>・アルス冷凍機2号冷却水系洗浄口及びドレン配管腐食修繕</li> <li>・アルス及び中央図書館雨漏り修繕工事</li> </ul>			
成果					課題			
各修繕についてはほぼ計画通りに執行し、市民が安全で快適に使用できるよう適切な維持管理を行うことができた。					施設設備は老朽化が進んでおり、計画的な修繕が必要。			
改善目標（R02年度にむけて）								
図書館及び視聴覚センターを利用者が安全に快適に使用できるよう維持管理し、費用対効果を考え修繕を進める。								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	32,961	42,335	48,449	0
	一般財源	(千円)	84,625	103,557	114,937	0
事業費計		(千円)	117,586	145,892	163,386	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	216.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	3,529	3,924		
事業コスト		(千円)	121,115	149,816		

R02年度当初積算根拠	文化会館アルス全体の維持管理費 需用費38,893千円 (光熱水費、施設修繕料 等) 役務費1,329千円 (通信運搬費 等) 委託料45,166千円 (施設管理委託料、設計委託料) 使用料及び賃借料43,699千円 (駐車場使用料、図書館情報システム賃借料 等) 工事請負費32,518千円 (施設修繕工事) 備品購入費1,780千円 (管理用備品、公衆無線LANルーター)					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	安全で快適な空間を維持するため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	868 読書推進事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 サービス係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
年代に対応した事業を数多く開催することによって、読書活動の推進と図書館利用の推進を図るため。					・ファーストブック講座 赤ちゃんと保護者が絵本を通じて、ふれあうことの楽しさを伝え、子育てに絵本を活用するきっかけを作る。			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファーストブック講座</li> <li>・出前講座</li> <li>・ぬいぐるみのおとまり会</li> <li>・世界のゲームで遊ぼう</li> <li>・おはなしぶんぶん（赤ちゃん向けお話し会）</li> <li>・ホームページによる広報活動</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファーストブック講座 新型コロナウイルス感染症予防のため中止</li> <li>・ぬいぐるみのおとまり会 10月25・26日、12月6・7日</li> <li>・芸術をゲームで遊ぼう 9月23日</li> <li>・世界のゲームで遊ぼう 11月3日、1月18日</li> <li>・出前講座 19件</li> <li>・おはなしぶんぶん 月2回（3月は新型コロナウイルス感染症予防のため中止）</li> <li>・ホームページ等による広報活動 随時実施</li> </ul>			
成果					課題			
読書推進及び図書館利用促進活動ができた。					広報活動により利活用されるよう努める。			
改善目標（R02年度にむけて）								
引き続き読書推進及び図書館の利用促進を図るため、ホームページ等による広報を行い、関連事業参加者を増やす。								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	16	6	32	0	
事業費計		(千円)	16	6	32	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50			
		時間外勤務 (時間)	10.00	115.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	3,554	3,675			
事業コスト		(千円)	3,570	3,681			

R02年度当初積算根拠	講師謝礼 32,000円						
-------------	--------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,641	4,196	4,390	0
事業費計		(千円)	4,641	4,196	4,390	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	10.00	2.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,611	10,180		
事業コスト		(千円)	15,252	14,376		

R02年度当初積算根拠	BM図書 4,390千円					
-------------	--------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	17.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,823	3,434		
事業コスト		(千円)	2,823	3,434		

R02年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	
--------	----	--

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	871 図書館ボランティア事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
図書館事業の支援とボランティア自身の生涯学習の一環とし、ボランティア活動の機会を提供するとともに、図書館の事業拡大の一翼を担う。					・図書館のボランティアに登録し、図書館の支援や生涯学習の一環として、その知識・技能を無償で提供いただく。			
評価								
事業計画					活動実績			
4月～ 各9つのボランティアで活動開始					・4月からおはなし会、地域文化、地域資料、修理、配架、音訳、点訳、国際文化サービス、児童サービスの9つのボランティアに分かれて活動中 ・会員数159名			
成果					課題			
市民協働により、図書館サービスを充実させることができた。					・活動日の重複により、活動するための作業室の確保、調整が必要である。また、新規登録者を増やしたい。 ・ボランティア間の連携強化のため、ボランティア連絡会の開催の検討が必要である。			
改善目標（R02年度にむけて）								
ボランティア活動を円滑に進めるため、図書館とボランティア・ボランティアグループ同士の連携を強化する。								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	38	42	56	0
事業費計		(千円)	38	42	56	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.25	0.25		
		時間外勤務 (時間)	1.00	7.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,768	1,714		
事業コスト		(千円)	1,806	1,756		

R02年度当初積算根拠	ボランティア傷害保険料 350円×160人					
-------------	-----------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	872 視聴覚教材機材の貸出事務（視聴覚ライブラリー）							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
つくば市内の学校、幼稚園、保育所等を対象とし、視聴覚ライブラリーとして、視聴覚教育への動機づけを図り、豊かな情操教育の推進を目的とする。					・旧視聴覚ライブラリーの16ミリフィルム・16ミリ映写機等の視聴覚教材・機材を年間を通して、市内学校、幼稚園、保育所等に貸し出す。			
評価								
事業計画					活動実績			
・視聴覚ライブラリーの16ミリフィルム等及び16ミリ映写機等の視聴覚教材・機材を貸し出す。					視聴覚機材の貸出回数：16ミリ映写機2回、ビデオプロジェクト1回 視聴覚教材の貸出数：16ミリフィルム7本、ビデオテープ4本 視聴者数：198名 の実績となった。			
成果					課題			
市内幼稚園等の情操教育及び交流の機会提供の一助となった。					機材が古く、魅力的なフィルムは少なく、不具合が増えている。DVD等の普及により、16ミリフィルムを取り扱える技術者が減少している。			
改善目標（R02年度にむけて）								
現況の視聴覚機材・教材を有効に貸出しできるよう広く広報等を行う。								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	0	0	0	0	
事業費計		(千円)	0	0	0	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.03	0.03			
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	212	204			
事業コスト		(千円)	212	204			

R02年度当初積算根拠							
-------------	--	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	機材が古く、魅力的なフィルムは少なく、不具合が増えている。DVD等の普及により、16ミリフィルムを取り扱える技術者が減少しているため。
縮小		

方向性		
市民ニーズ	2	今後は減少すると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	1	事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	873 つくば市図書館協議会運営事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機会を設ける。					・つくば市図書館協議会の開催（年3回）			
評価								
事業計画					活動実績			
・つくば市図書館協議会の開催(年3回)					<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回図書館協議会を8月27日に開催し、平成30年度事業実績、平成30年度指標に対する評価、図書館利用者アンケートの結果などを報告し、意見を受けた。</li> <li>第2回図書館協議会を3月中に開催することを計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、開催を見送った。</li> </ul>			
成果					課題			
・報告内容について委員から、今後の図書館運営に資する意見を受けた。					意見の内容を検討し、サービス向上に努める。			
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	158	82	330	0
事業費計		(千円)	158	82	330	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.02	0.02		
		時間外勤務 (時間)	26.00	37.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	207	227		
事業コスト		(千円)	365	309		

R02年度当初積算根拠	委員報酬	8,000円×11人×3回
	費用弁償	2,000円×11人×3回

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	30,237	31,203	31,386	0
事業費計		(千円)	30,237	31,203	31,386	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	104.00	82.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	14,373	13,768		
事業コスト		(千円)	44,610	44,971		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書(雑誌) 2,530千円</li> <li>・加除式図書 524千円</li> <li>・新聞 972千円</li> <li>・図書備品 27,360千円</li> </ul>
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		





	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	306	312	337	0
事業費計		(千円)	306	312	337	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	24.00	9.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	766	702		
事業コスト		(千円)	1,072	1,014		

R02年度当初積算根拠	図書館情報誌					
	「ヨモッカ」 8,000部×10.9円×1.10×2回 「こどもヨモッカ」 8,000部×8.2円×1.10×2回					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	245	277	181	0
	一般財源	(千円)	24,453	24,908	5,351	0
事業費計		(千円)	24,698	25,185	5,532	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	5.00	5.00		
		時間外勤務 (時間)	65.00	177.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	35,447	34,351		
事業コスト		(千円)	60,145	59,536		

R02年度当初積算根拠	旅費 238千円 (普通旅費, 特別旅費) 消耗品 (図書館消耗品 等) 通信運搬費 (督促・相互 郵便料) 賃借料 (図書館システム・MARC賃借) 負担金 日本図書館協会負担金等
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,827	1,220	1,250	0
事業費計		(千円)	1,827	1,220	1,250	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	2.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,586	10,180		
事業コスト		(千円)	12,413	11,400		

R02年度当初積算根拠	参考図書 1,250千円
-------------	--------------

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	916	924	0
事業費計		(千円)	0	916	924	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	4,940	4,749		
事業コスト		(千円)	4,940	5,665		

R02年度当初積算根拠	機械賃借料 (HAL) 924千円					
-------------	-------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	879 オンライン地域交流センター図書室運営事業								
戦略プラン						担当部課 係名	教育局中央図書館 管理係		
総合戦略						新規・継続	継続		
						事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100502-13		オンライン地域交流センター図書室運						
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
個別計画							<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
							<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令						事業体制	一部委託		
						市長公約			
概要									
事業の目的					事業の概要				
<p>オンライン化されている谷田部・筑波・小野川・荃崎地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託することによって中央図書館と4箇所の交流センター図書室との連携強化を図り、円滑な運営と地域図書館サービスの向上に資する。</p>					<p>・オンライン化されている地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託する。</p>				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託契約準備</li> <li>・委託要員研修</li> <li>・図書資料の発注</li> <li>・蔵書点検の実施</li> </ul>					<p>リーダー会議の開催 配送ルートの見直し 中央図書館の在架資料のWEB予約 11,601件 図書資料の発注 4,546冊（昨年比 135冊減） 蔵書点検</p>				
成果					課題				
<p>希望の資料を手に取りやすい環境を整備し、地域交流センター図書室の利便性が向上した。 利用者が急増している谷田部交流センター図書室の配置人員を1名増員した。</p>					<p>各交流センター図書室ごとに利用者の年齢層などが異なるための、細やかな選書。</p>				
改善目標（R02年度にむけて）									
オンラインで結ばれている谷田部・筑波・小野川・荃崎交流センター図書室の図書資料の収集に努め、蔵書増を目指す。									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	34,225	39,107	40,397	0
事業費計		(千円)	34,225	39,107	40,397	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,823	2,714		
事業コスト		(千円)	37,048	41,821		

R02年度当初積算根拠	需用費	1,221千円 (4交流センター図書室雑誌購入費、新聞購読料、プリンタートナー、図書用消耗品)
	委託料	33,176千円 (4交流センター図書室運営業務委託料)
	備品購入費	6,000千円 (4交流センター図書室内図書資料購入費1,500千円×4室)

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	5 十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	